

レプテリア クリア

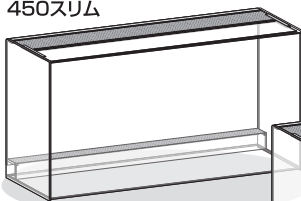
300・300キューブ・450スリム

取扱説明書

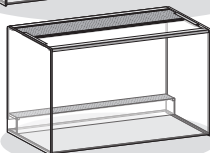
レプテリア クリアシリーズは、
**300・300キューブ・
450スリムの3タイプ**

このたびは、「レプテリア クリア」をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は、屋内爬虫類・両生類飼育用ケージです。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管してください。

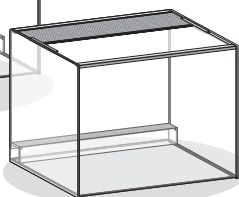
450スリム



300



300キューブ



この取扱説明書には
下記のマークを付けています。

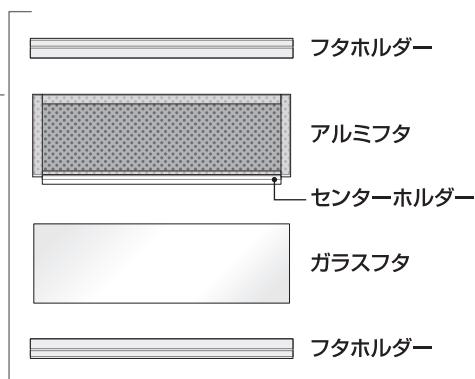
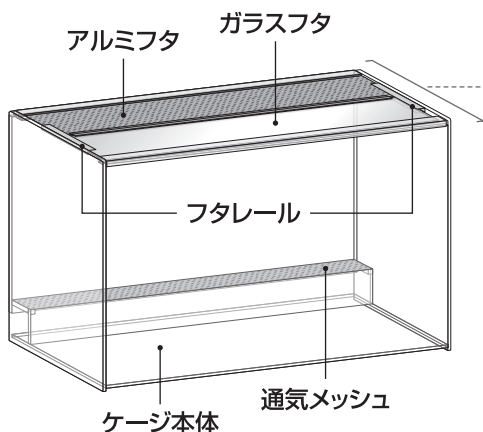
⚠ 拡大損害および器具損傷が予想される事項

⊘ 禁止事項 ⚡ 分解禁止 ❶ 必ず行う

🔧 差し込みプラグを抜く

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

各部の名称



※イラストは300ですが、他サイズも同様です。

安全上のご注意 【ご使用前によく読んでください】



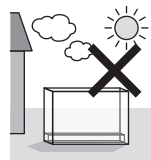
警告 重大な事故の原因となる

絵表示	重要事項	危害・損害
	●本書記載以外の用途に使用しない。	火災、器具損傷の原因になる。
	●電気製品を使用する場合、掃除やレイアウト変更でケージ内に手を入れる時は、全ての差し込みプラグを抜く。	火災、感電の原因になる。
	●幼児や小さな子供の手の届く場所には設置しない。	転倒などによるケガやケージの割れ、火災、感電の原因になる。

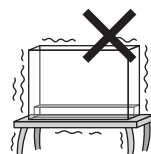


注意 ケガや器具損傷の原因となる

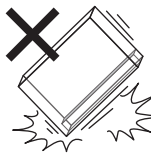
絵表示	重要事項	危害・損害
	●屋内爬虫類・両生類飼育以外では使用しない。	破損、水漏れの原因になる。
	●分解、改造しない。	ケージの割れ、破損によるケガの原因になる。
	●ガラスに割れ、欠け、ヒビが発生した場合は、絶対に使用しない。	破損、ケガの原因になる。
	●物をぶつけたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしない。	破損、ケガの原因になる。
	●レイアウト用品や床材を入れたまま移動しない。	破損、ケガの原因になる。
	●ケージの角部をぶつけたりしない。	破損、ケガの原因になる。
	●ケージを持ち運ぶときは、必ず底面部を持つ。	破損、ケガの原因になる。
	●子供にセットさせる場合は、必ず大人の監視のもとで行う。	破損、ケガの原因になる。
	●屋外で使用しない。	破損の原因になる。
	●直射日光のあたるところには設置しない。	破損、劣化を早める原因になる。
	●人通りの激しいところ、振動のあるところには置かない。	破損、ケガの原因になる。
	●本製品を設置するときは、ケージ底面全体が載る安定した強固な台の上に水平になるように置く。	破損、水漏れの原因になる。
	●お手入れなどで水がかからないように、電気製品の近くや上に置かない。	電気製品の破損、故障の原因になる。
	●フタの上に重い物を載せたり、製品を積み重ねて使用しない。	変形、破損の原因になる。
	●白熱球、水銀灯などを使用しない。	変形、破損の原因になる。
	●40℃以上のお湯を直接注がない。	変形、破損の原因になる。
	●水をはる場合は、あらかじめ水にぬれても良い場所で水を入れ、水漏れの有無を確認する。	輸送中に破損していると、水漏れの原因になる。



屋外では使用しない。



安定した強固な台の上に置く。



落としたり、強い衝撃を与えない。

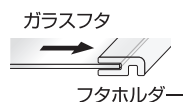
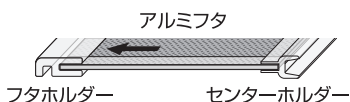
使用方法

【取り付け方】

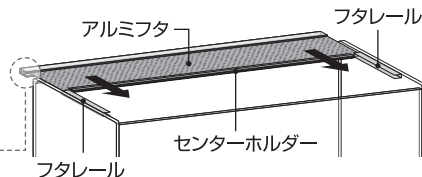
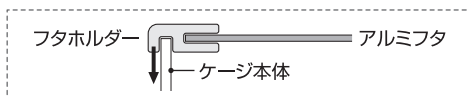
- ① アルミフタ・ガラスフタにフタホルダーを取り付ける。

(アルミフタは、センターホルダーの無い側にフタホルダーを取り付けてください。)

フタは、右図のようにフタホルダーにしっかりはめ込む。

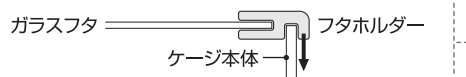
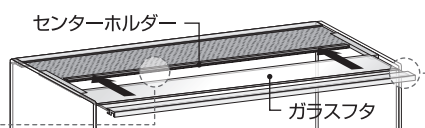


- ② ケージの背面から、アルミフタのセンターホルダーをケージのフタレールに差し込んでスライドさせ、フタホルダーをケージのガラスにしっかりはめ込む。



※フタホルダーがケージ本体にしっかりはめ込まれていないと、生体が脱走する原因になりますのでご注意ください。

- ③ ケージの正面から、ガラスフタを差し込んでスライドさせ、ガラスフタの端面を、下図のようにセンターホルダーに噛み合わせてから、フタホルダーをケージのガラスにしっかりはめ込む。



- アルミフタ・ガラスフタは、前後入れかえてセットすることもできます。
- 通気メッシュの下までは、水をはって使用することもできます。(水位約3cmまで)
- ケージの通気メッシュ側を壁にぴったりとつけると、ケージ内の通気性が低下しますのでご注意ください。
- UVランプを使用すると、フタホルダー・センターホルダーが変色・劣化する場合があります。

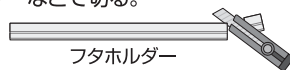
生体がフタを動かすのを防止するため、フタホルダーのケージ本体への取り付けは硬めに設計されていますが、気温が低い場合などに、フタホルダーが硬化してケージにはめ込みにくい場合があります。その際は、フタホルダーをお湯につけてやわらかくすると、はめ込みやすくなります。

フタホルダーを加工すると、コード・チューブなどを通すことができます。

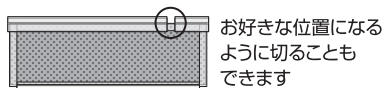
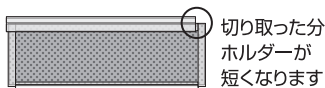
- ① フタホルダーを、通したいコード・チューブの幅に合わせて、カッターなどで切る。

※切る際は注意しながら少しずつ切り込みを入れて切ってください。

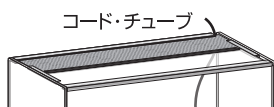
※切る際に手などをケガしないように充分ご注意ください。



- ② フタホルダーをフタにセットする。



- ③ 切り取った部分にコード・チューブなどをさむようにして、フタをケージ本体にセットする。



- 通すことができるコード・チューブは直径3mm以下です。
- 一旦切断すると、コード・チューブを通さずに使用する場合に隙間ができます。小型の生体や活き餌などが脱走しないようご注意ください。

使用方法



ケガや器具損傷の原因となる

絵表示	重要事項	危害・損害
❗	●UVランプなどを使用する場合は、フタやフタホルダーなどに触れないようにする。	変形、破損の原因になる。
❗	●フタホルダーはフタ・ケージ本体にしっかりと取り付ける。	生体が脱走する原因になる。
⊘	●大型の生体飼育には使用しない。	生体が脱走する原因になる。
❗	●フタホルダーをカットするときは、手などにケガをしないよう注意する。	破損、ケガの原因になる。

【お手入れ方法】

- 本製品を掃除する際は、キズが付かないよう、やわらかい布やスポンジを用いて、水かぬるま湯で行ってください。



ケガや器具損傷の原因となる

絵表示	重要事項	危害・損害
⊘	●本製品を掃除する際、シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しない。	器具損傷の原因になる。
⊘	●金属ブラシやタワシなどでガラス面を傷つけたり、シリコン部分を強くこすったりすることは絶対にしない。	破損、水漏れの原因になる。



【保管方法】 ケージから用品を取り外し、下記の手順に基づき保管する。

- ①お手入れ方法にしたがって、汚れなどを取り除き、水気を拭き取って十分乾燥させる。
- ②購入時の梱包材などを使い、湿気の少ない冷暗所に保管する。

※電気製品をご使用の場合、電源コード類は無理な力を加えず丁寧にケージから取り外してください。
また、差し込みプラグをコンセントから取り外す時は、差し込みプラグ本体を持って取り外してください。

基本仕様

	レプテリア クリア300	レプテリア クリア300キューブ	レプテリア クリア450スリム
品 名	爬虫類・両生類飼育用ケージ		
用 途	屋内爬虫類・両生類飼育用		
適 用 種	小型爬虫類・両生類		
原 材 料	ケージ: ガラス、アルミ、アクリル / フタ: ガラス、PVC、アルミ		
ケージサイズ	約 幅30×奥行20×高さ20cm	約 幅30×奥行30×高さ25cm	約 幅45×奥行23×高さ25cm
原 産 国	インドネシア (MADE IN INDONESIA)		

- 製品使用前に説明書をお読みになり、十分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または当社へお問い合わせください。誤った使用法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。
- 製品の製造管理には万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。
- 製品の仕様、デザイン、価格等予告なく変更する事があります。



このやさしさを人と社会へ

ジェックス株式会社

GEX URL <http://www.gex-fp.co.jp/>

〒578-0903 大阪府東大阪市今米1丁目14番5号

☎ 072-966-0054

「ジェックスサービスセンター」